

長野市 DTP作業員

いとう ひろし  
伊藤 博さん (50)



## 情報伝達 分かりやすく

コンピューターで文章や図版を配置して出版物の紙面を作るDTP(卓上電子出版)。ソフト開発会社での経験を買われて31歳で法規書籍印刷に入り、業

界に先駆けて制作ライン導入を

進め、専門資格も取得した。今

はパソコンでできる時代に。簡

単な内容なら個人でもできる

が「各印刷会社が技を蓄積して

きた」とプロの仕事に胸を張る。

似た体裁のページが続く市町村例規集向けに、見出しを自動的に太い字体にするなどのプログラムを開発し、作業効率を上げてきた。同社の主力は市町村誌やカタログ、ポスターなどの紙。情報を伝える媒体が多様化する中で紙を選んでもらうため、「情報発信者の意図をいかに分かりやすく伝えるか」に心を砕く。

県障害者技能競技大会DTP種目の審査員、全国大会員代表選手への技術指導にも携わる。長野市中御所。